

赤塚四・五丁目地区 景観まちづくりプラン素案

地区の現況

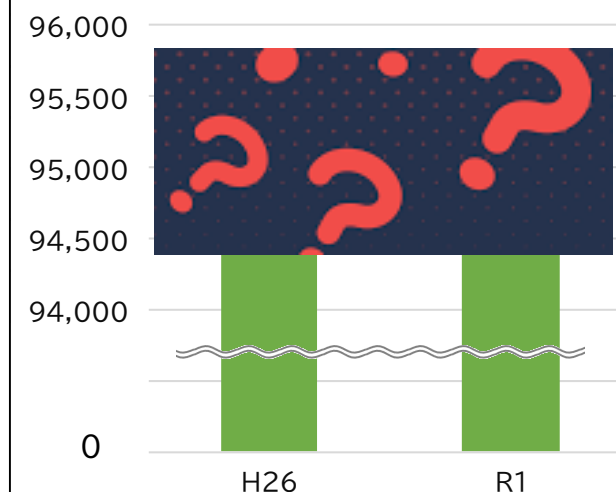
(1)みどりの状況

緑被面積割合



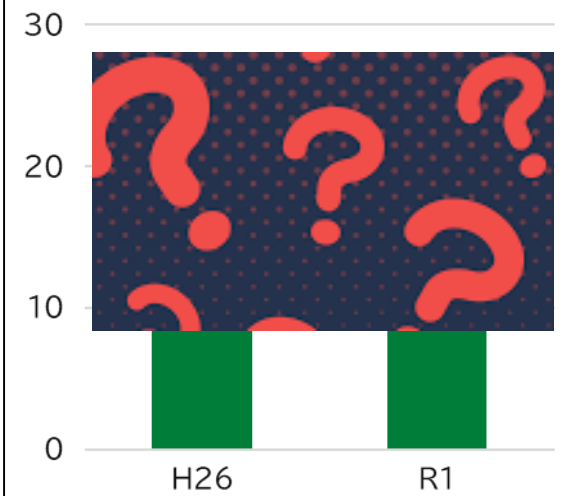
緑被面積の割合(R1)

緑被面積(m²)



緑被面積の推移(H26～R1)

保存樹木(本数)



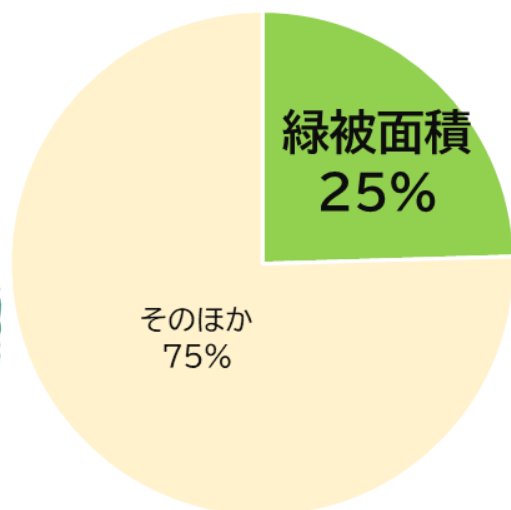
保存樹木数の推移(H26～R1)

【出典】板橋区 緑地・樹木の実態調査

地区の現況

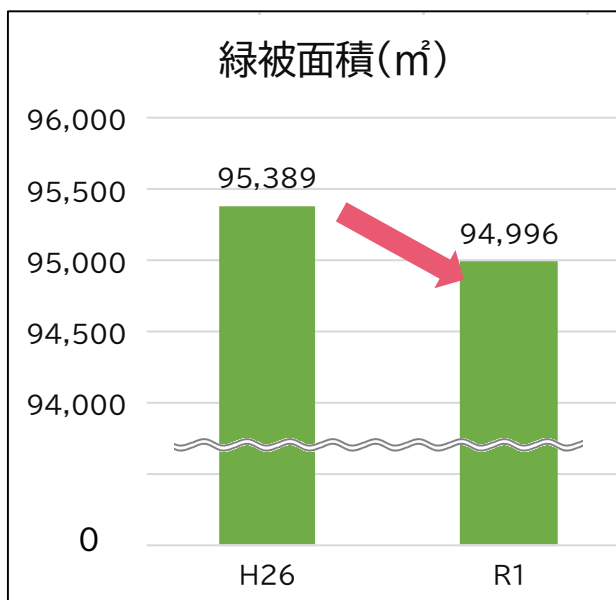
(1)みどりの状況

緑被面積割合



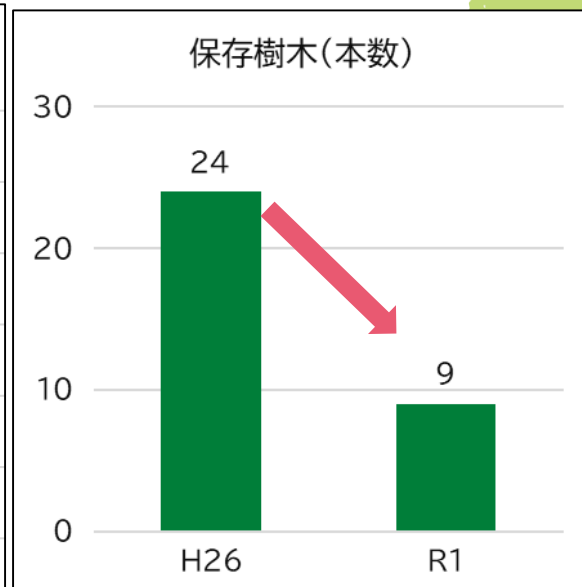
緑被面積の割合(R1)

緑被面積(m²)



緑被面積の推移(H26～R1)

保存樹木(本数)



保存樹木数の推移(H26～R1)

【出典】板橋区 緑地・樹木の実態調査

地区の現況

(2) 建物の状況

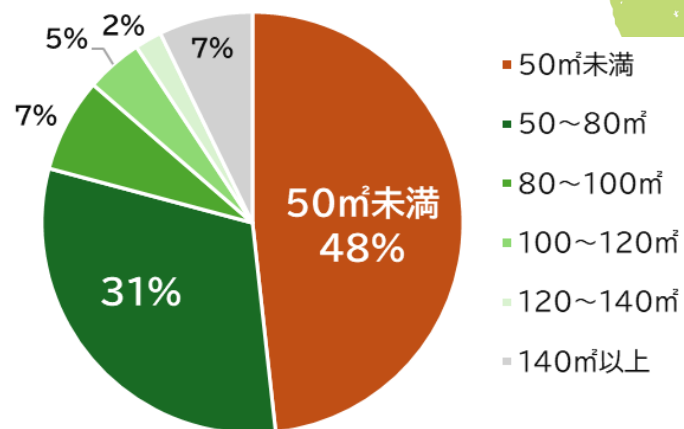
建物の用途(H28)



- 公共施設
- 事務所
- 商業施設
- 住宅
- 工場
- 倉庫
- 農林漁業施設

【出典】平成28年度建物現況(区部)

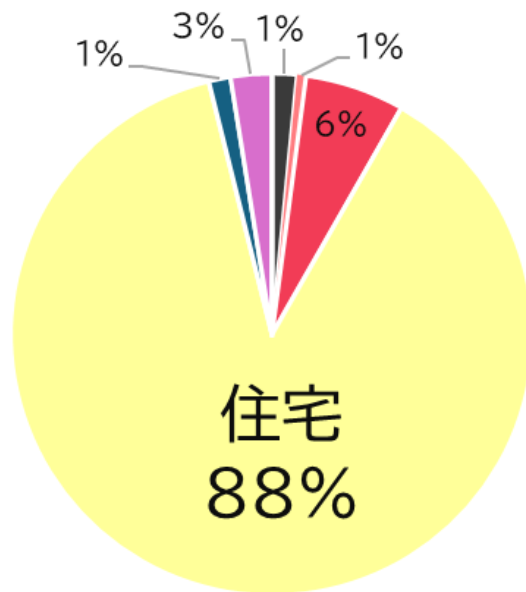
住宅の建築面積(H28)



地区の現況

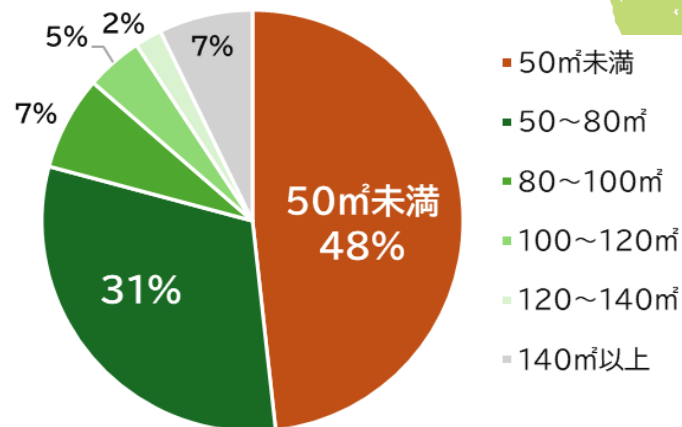
(2) 建物の状況

建物の用途(H28)



- 公共施設
- 事務所
- 商業施設
- 住宅
- 工場
- 倉庫
- 農林漁業施設

住宅の建築面積(H28)



【出典】平成28年度建物現況(区部)

地区の魅力

(1)起伏の豊かな地形が生む変化のある眺め



地区の魅力

(1)起伏の豊かな地形が生む変化のある眺め

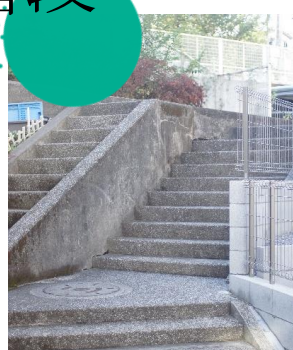
崖線



坂道



階段



暗渠



地区の魅力

(1)起伏の豊かな地形が生む変化のある眺め

●ダイナミックな○○○○景観



地区の魅力

(1)起伏の豊かな地形が生む変化のある眺め

●ダイナミックなスリバチ景観



地区の魅力

(1)起伏の豊かな地形が生む変化のある眺め

●歩いて楽しめる小道の景観



地区の魅力

(1)起伏の豊かな地形が生む変化のある眺め

●俯瞰するパノラマ景観



地区の魅力

(2) 大小さまざまなみどりが織りなす
潤いのあるまちなみ



地区の魅力

(2) 大小さまざまなみどりが織りなす 潤いのあるまちなみ

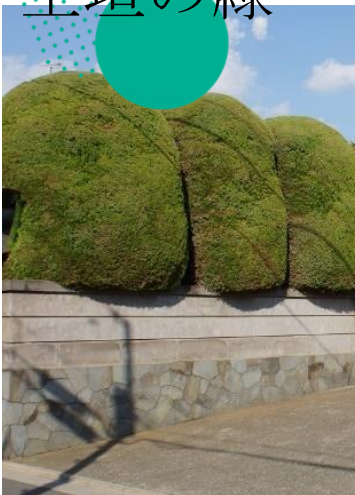
崖線の緑



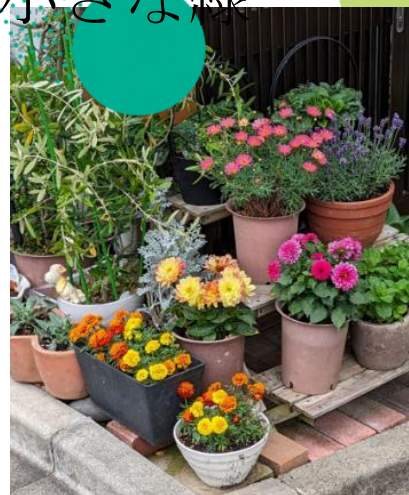
大怪木



生垣の緑



小さな緑



地区の魅力

(2) 大小さまざまなみどりが織りなす 潤いのあるまちなみ

- 「崖線」がつくるみどり空間



地区の魅力

(2) 大小さまざまなみどりが織りなす 潤いのあるまちなみ

●参道の並木



地区の魅力

(2) 大小さまざまなみどりが織りなす 潤いのあるまちなみ

●シンボルツリー



地区の魅力

(2) 大小さまざまなみどりが織りなす 潤いのあるまちなみ

● あふれだす小さなみどり



地区の魅力

(2) 大小さまざまなみどりが織りなす 潤いのあるまちなみ

● おいしいみどり(農地)



地区の魅力

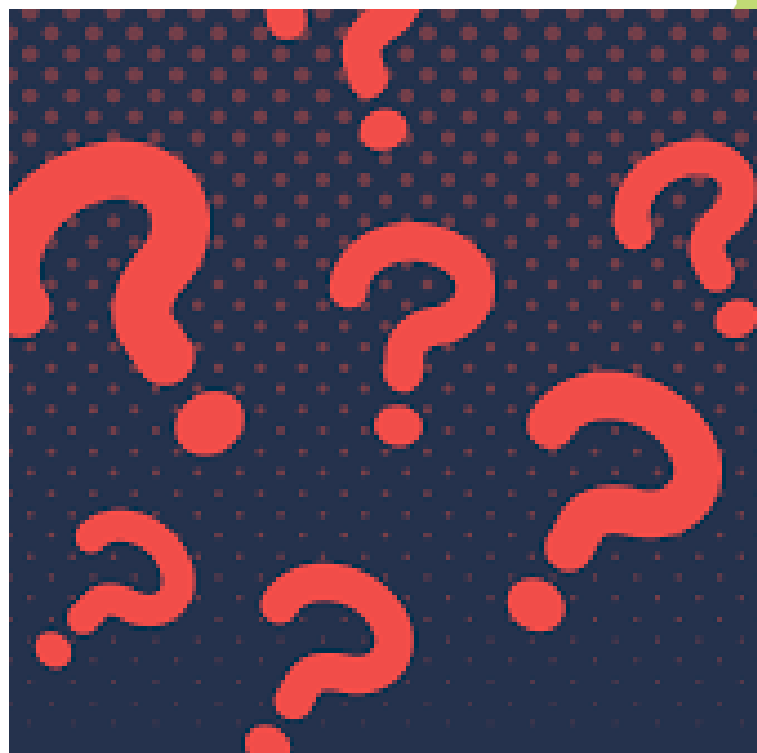
(2) 大小さまざまなみどりが織りなす 潤いのあるまちなみ

●音で楽しむ



地区の魅力

(3) 重層的な歴史が編み出すまちなみ



地区の魅力

(3)重層的な歴史が編み出すまちなみ

赤塚氷川神社



清涼寺



地区の魅力

(4)地区住民の交流・地区への愛着を育む様々な活動

神事



農に親しむ



ハレの日



※1 ハレの日 :年中行事やお祭りを行う日のこと。

地区の景観の課題

●地形の大きな改変により生じた圧迫感の軽減



地区の景観の課題

●眺望を楽しむ視点場づくり



地区の景観の課題

●みどりの「量」の維持・保全

●みどりの「質」のさらなる向上

景観まちづくりの方向

保全・継承していく要素

高低差のある
地形が生む
視野の変化と
眺望

断片として
残存する
崖線の
地形とみどり

平面的な
広がり
のある農地

歴史を
感じさせる
社寺や巨木

【景観の将来像】

変化のある眺めと緑豊かで落ち着いた住宅地の景観

地形やみどりを
活かした
景観を楽しむ
活動

坂道や崖線
の見晴らしの
眺望スポット

空間のしつ
らえによる
崖の存在感

敷地・建物
デザインの
農地、社寺、巨木
との調和

創出していく要素

(2) 景観まちづくりの方針

方針①

地形による変化のある眺望を活かした景観づくり

方針②

崖線のみどりや農地のみどりに親しむ・楽しむ景観づくり

方針③

歴史・文化を感じさせる深みのある景観づくり



景観まちづくりの取り組みアイデア

(1)地区の特徴的な景観の魅力を
より引き出すデザインアイデア

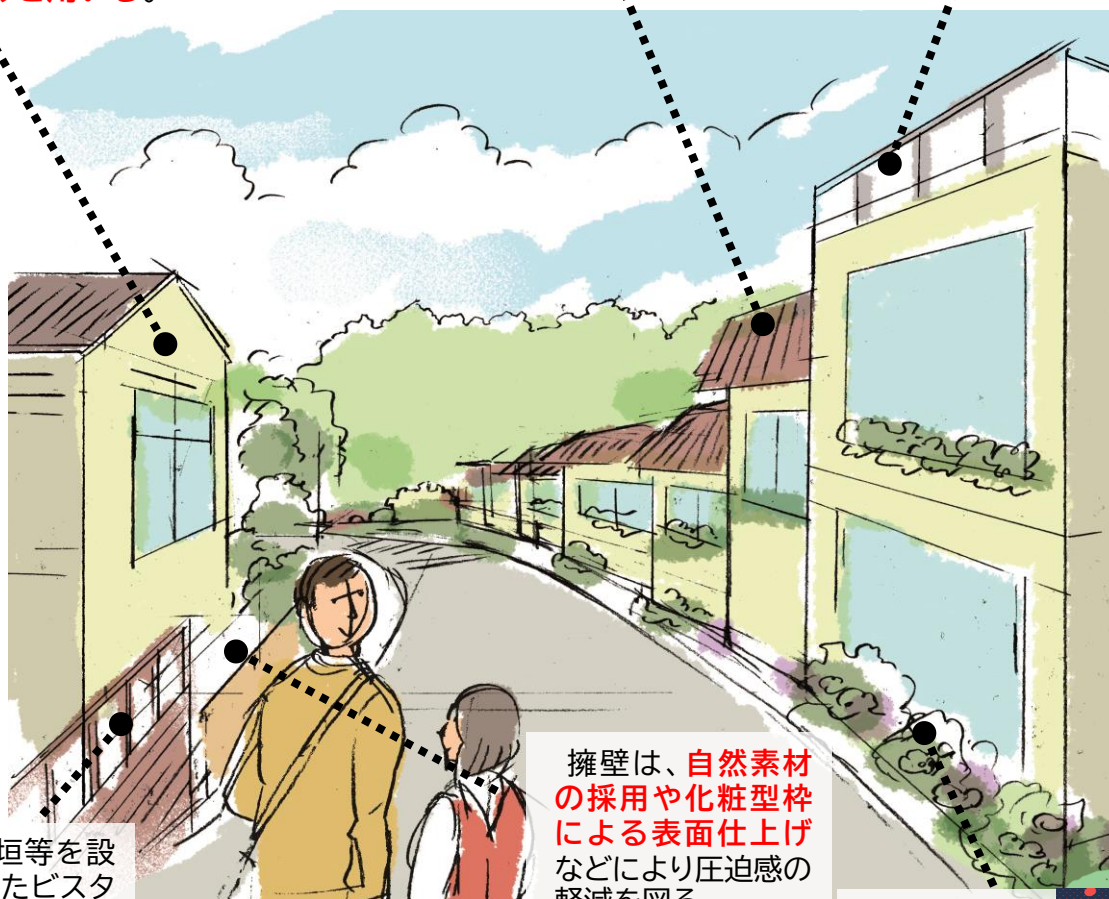
方針①地形による変化のある眺望を活かした景観づくり

[対象敷地: 崖線の周辺、区民に親しまれている坂道の周辺]

見下ろした際の眺望の魅力を阻害しないよう、建築物の外壁の色彩は周辺の建築物群との調和に配慮し、**突出した印象を与えない色彩を用いる。**


見下ろした際の眺望の魅力を阻害しないよう、屋根には**落ち葉**を用いる。

勾配に応じたスカイラインの形成に配慮した建築物の高さとする。



坂道に面して塀や生垣等を設けることで坂道に沿ったビスタ状の景観の魅力を高める。

擁壁は、**自然素材の採用や化粧型枠による表面仕上げ**などにより圧迫感の軽減を図る。

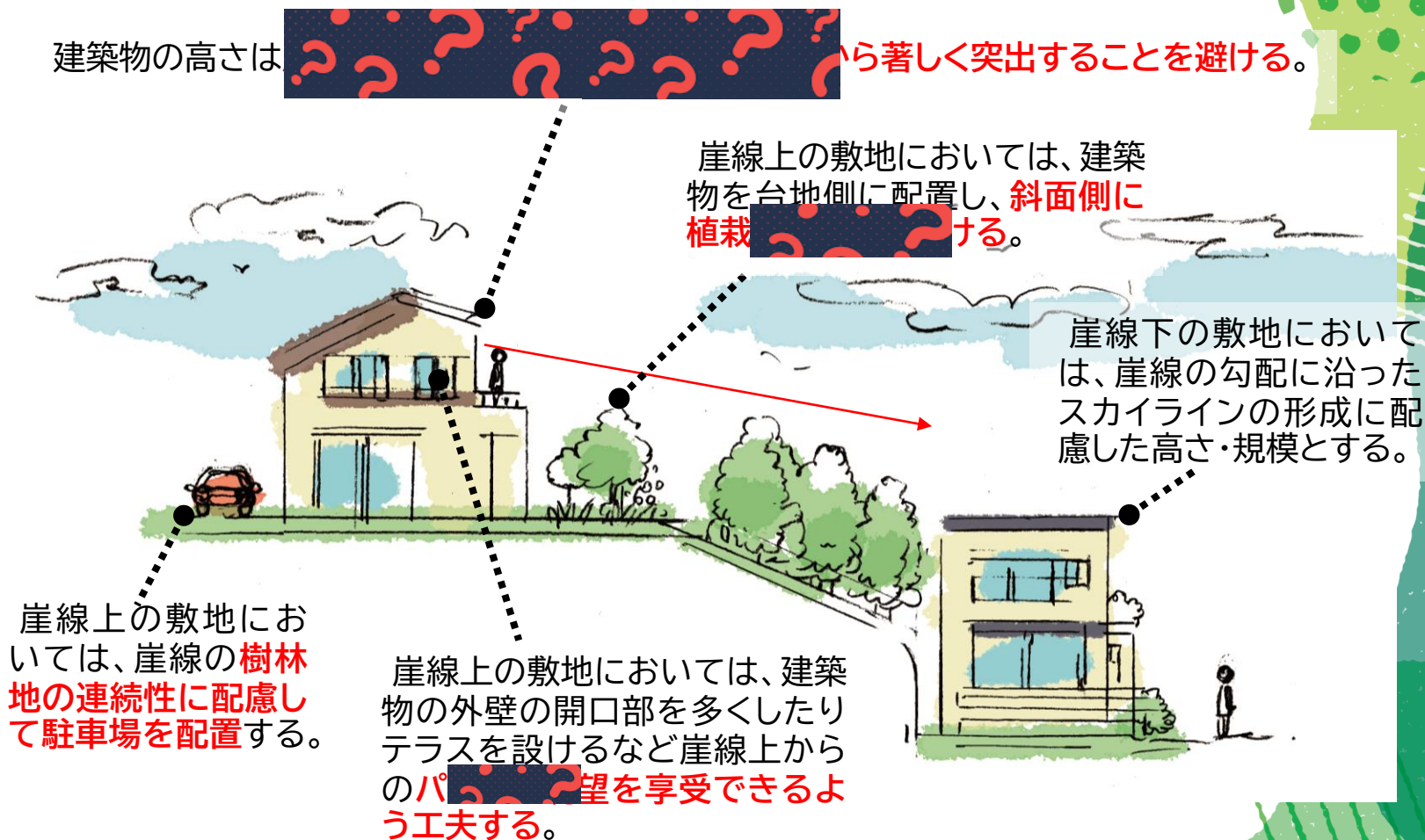
坂道に面して を行い、坂道の眺望の魅力を高める。

方針①地形による変化のある眺望を活かした景観づくり

[対象敷地: 崖上・崖線下の敷地]

建築物の高さは

から著しく突出することを避ける。



方針②崖線のみどりや農地のみどりに親しむ・楽しむ景観づくり

[対象敷地：崖線の周辺]

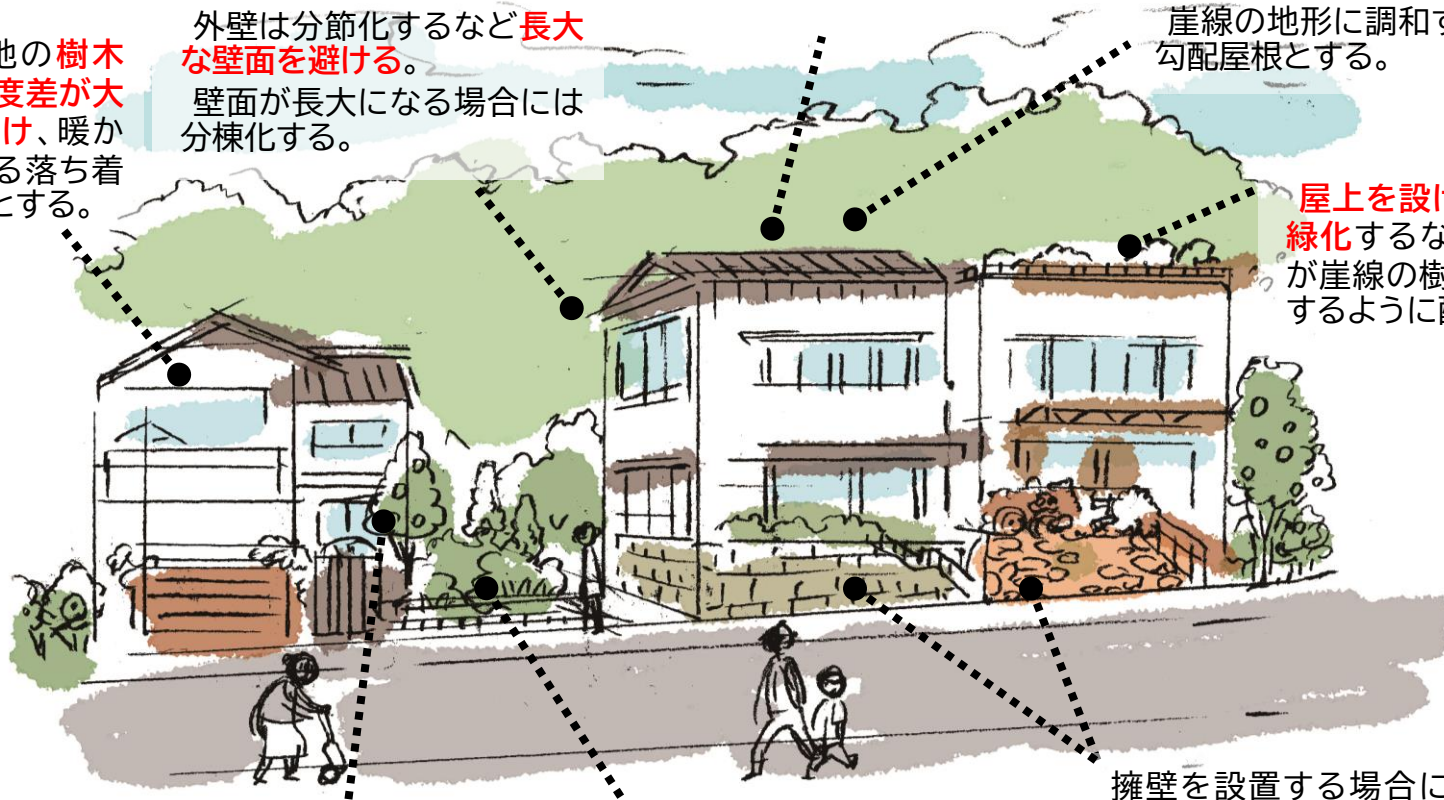
崖線下の敷地においては、崖線の勾配に沿った
スカイラインの形成に配慮した建築物の高さとする。

崖線の樹林地の**樹木の色彩との明度差が大きな色彩を避け**、暖かさが感じられる落ち着いた低彩度色とする。

外壁は分節化するなど**長大な壁面を避ける**。
壁面が長大になる場合には分棟化する。

崖線の地形に調和するため
勾配屋根とする。

屋上を設ける場合は、緑化するなどして植栽が崖線の樹林地と連続するように配置する。



武蔵野台地の樹林地にあ
う**地域固有・在来の樹種を植える**。

見上げた時に崖線の樹林地と連続して見えるよう、道路側に
を配置できるように後退する。

擁壁を設置する場合には、**自然素材の採用**や化粧型枠による表面仕上げなどにより**崖線の樹林地との調和**を図る。

方針②崖線のみどりや農地のみどりに親しむ・楽しむ景観づくり

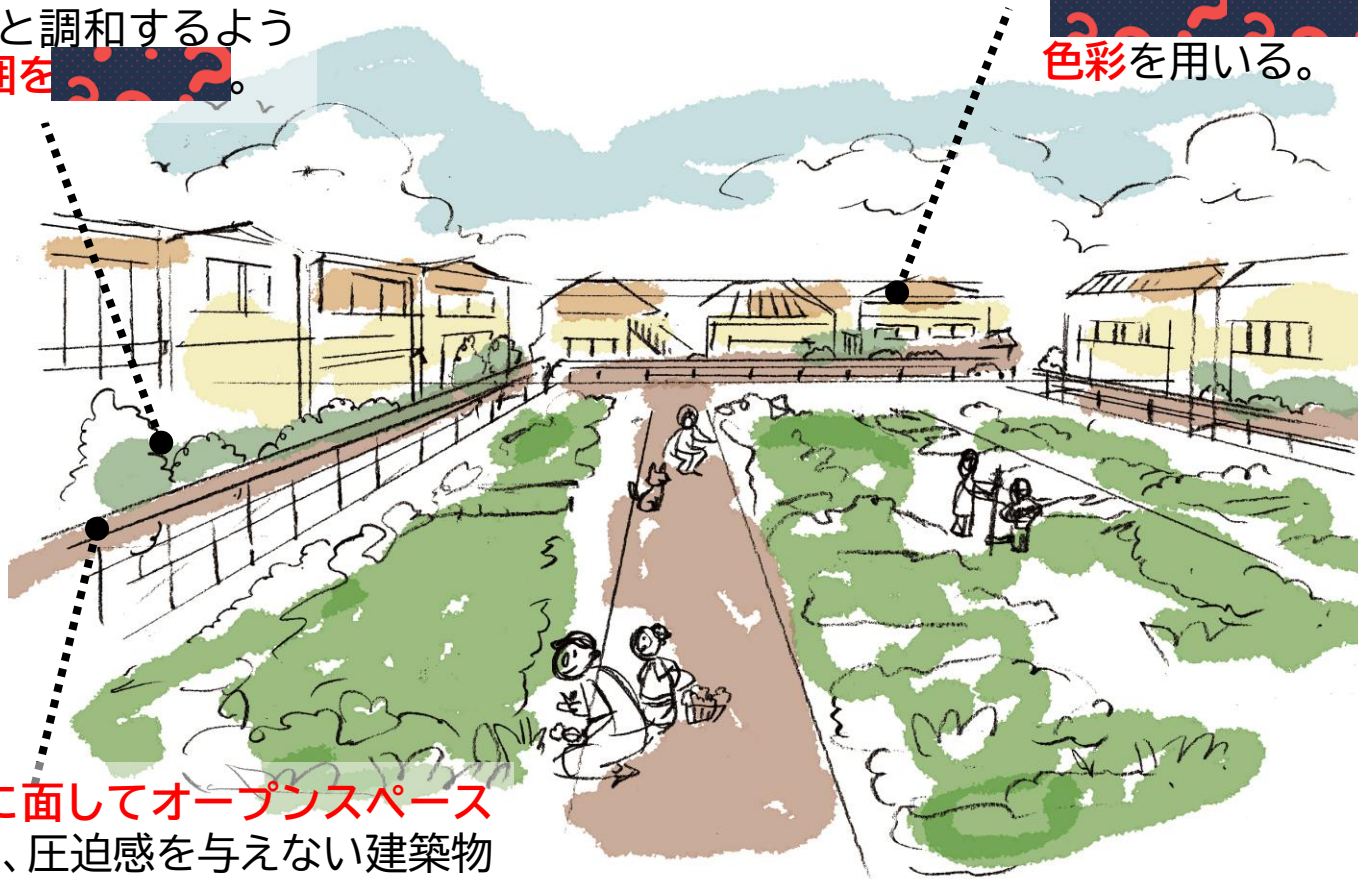
[対象敷地：農地の周辺]

農地の緑と調和するよう
敷地の周囲を

赤土に調和するよう、

色彩を用いる。

農地に面してオープンスペース
を設け、圧迫感を与えない建築物
の高さや規模とするなど農地と
の調和に配慮する。



方針②崖線のみどりや農地のみどりに親しむ・楽しむ景観づくり


[対象敷地: 農地の周辺]

参道や境内の樹木と調和するよう、**温かみのある彩度を抑えた色彩**を用いる。

参道の樹木が認識できるように、**建物の高さ・規模を抑える**。

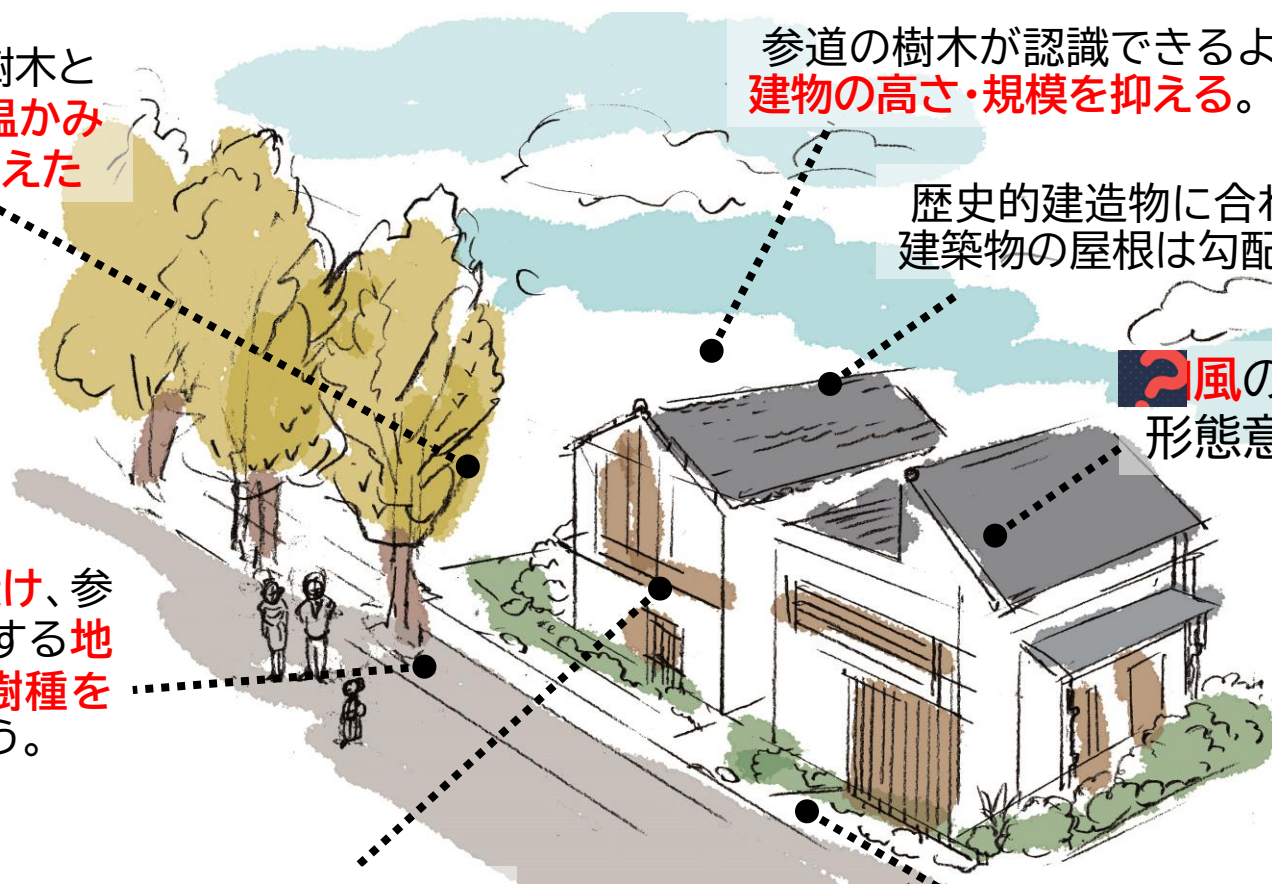
歴史的建造物に合わせるよう、建築物の屋根は勾配屋根とする。

 **風の形態意匠とする。**

 **の樹種は避け、参道の樹種と調和する地域固有・在来の樹種を用いた緑化を行う。**

地域の樹木や土などの風土色 (赤塚カラー) をアクセントカラーとして用いた地域らしいまちなみの表情や趣の演出する。

歴史・文化資源に面して**オープンスペース**を設けた配置とする。



The background features abstract, organic shapes in various shades of green and teal. Some shapes are solid, while others contain patterns of small dots or vertical lines. The overall composition is modern and artistic.









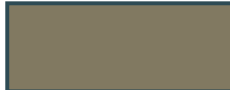

景観まちづくりの取り組みアイデア

(2) 共通の景観まちづくりの取り組みアイデア










風土色(赤塚カラー)を活かした 色彩まちづくり



①地域の景観の基調となる色彩

| 風土を表す自然 | 土壌色 (赤塚四・五丁目農園、農業体験農園等) | 樹皮色 (赤塚氷川神社参道樹木等) |
|---------------------|--|---|
| 写真 |  |  |
| マンセル 値※1 (色彩) | <p>乾いた土: 7.5YR7/3 7.5YR5/3</p>   <p>湿った土: 7.5YR5/2 10YR4/3</p>   | <p>サクラ: 2.5Y3/2 イチョウ: 2.5Y6.5/1.5</p>   <p>ヒマラヤスギ: 5Y5/2 ケヤキ: 10YR7/0.5</p>   |

②地域の印象的な色彩

| 風土を 表す自然 | 葉色 (赤塚氷川神社周辺樹木 等) | 紅葉葉色 (赤塚氷川神社周辺等) | 花卉色 (赤塚氷川神社周辺等) |
|---------------|---|--|--|
| 写真 |  |  |  |
| マンセル値 (色彩) | サクラ:5GY5/4 イチョウ:7.5GY5/2  ヒマヤラスギ:10GY5/4 ムクノキ:10GY7/4  | ムクノキ:5Y7/6  ケヤキ:2.5YR5/6  | 花色:10B8/4  花色:5RP5/6  |

【赤塚カラー活かした色彩による景観づくり】

赤塚カラー(基調となる色彩)と調和する色彩を
ベースカラーとする

5Y6.5/1



2.5Y6/2



10YR6/2



7.5YR5/3



7.5YR6/4



10YR6.5/2



低彩度の色彩を基調としているま
ちなみの例

【赤塚カラー活かした色彩による景観づくり】

赤塚カラー(印象的な色彩)をアクセントカラーに用いる

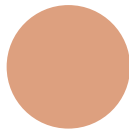
5Y7/6



2.5YR7/6



2.5YR7/6



10YR7/6



5GY6/4



7.5GY5/2





○建物や擁壁の圧迫感を軽減するルール作り

○みどりの多いまちなみづくりのためのルール作り

○みどりを育てる活動・ルール作り

○地域の魅力をより高める取り組み

景観まちづくりのルール案

全般

- ・道路、公園などの**公共空間**と一体となった**まちなみ**の形成に配慮する。
- ・建築物の**高さ**や**規模**、**壁面の位置**、**形態・意匠**などの工夫により周辺の**まちなみとの調和**を図る。
- ・分節化など形態意匠の工夫や素材感のある材料の採用などにより**壁面の圧迫感を軽減**する。

景観まちづくりのルール案

色彩

- ・屋根は周辺から突出しないように明度や彩度を抑えた色彩とする。
- ・外壁のベースカラーは赤塚カラー(※1)と調和した色彩とする。
- ・外壁のアクセントカラーは赤塚カラーを用いて地域らしいまちなみの表情や趣がある演出に配慮する。

景観まちづくりのルール案

外構・緑化等

- ・**塀や垣・柵**を設ける場合は、通りからの見通しを確保して**圧迫感を軽減する**。
- ・道路から見える部分に植栽・生垣などの緑を設けて**沿道を緑化**する。
- ・地域のシンボルになっている樹木は**樹形を活かした剪定**など見え方に配慮する。
- ・フラワーポットなどの**小さな緑の配置**により緑の連続性を確保する。
- ・**大規模な擁壁や法面を避ける**とともに、緑化、自然素材の採用、表面仕上げの工夫などにより圧迫感を軽減する。
- ・駐車場は通りから目立たないよう工夫し、**空き地となった場合は緑地としての活用**に努める。

景観まちづくりのモデルプラン

みどりの維持管理を活かして地域の魅力を高める取り組み

地形の豊かさを活かして地域の魅力を高める取り組み

景観まちづくりの取り組みに向けて

クラウドファンディングによる地域主体の取り組み



現在の取り組みにプラス α した景観まちづくり

地区と行政の取り組みを両輪として、景観まちづくりを推進

- まちづくり勉強会の「板橋区都市づくり推進条例」に基づくまちづくり協議会への発展・展開による住民主体の自主的な活動促進
- 景観形成重点地区指定に伴う区による事前協議の両輪